

キー・トピック

- モスクワで「極東の日」が行われた
- 極東連邦管区が新たな経済制度導入により550億ドルの投資を受ける
- 投資家の電子オフィスが2018年にロシア極東に開設予定



東方経済フォーラムニュース

2017年12月19日 「Lenta.ru」

モスクワで「極東の日」というイベントが行われた

モスクワで12月8日から16日にかけて国家プロジェクト「極東の日」のイベントが催された。この枠組みの中で、文化関連の展示会やビジネスイベントが行われた。ビジネスプログラムのキー・イベントとなったのは12月14日から16日にかけて「エクスポセンター」で開かれた展示会であった。そこでは若手の専門家や学生が就職セミナーに参加し、ロシア極東において需要の高い職業について学び、同地域の主要企業の就職説明会で仕事を見つけることができた。展示会の訪問者は、極東への移住者のためのメリットと支援プログラム、そして「極東1ヘクタール」で利益を得る方法について説明を受けた。

https://lenta.ru/articles/2017/12/18/dnivistoka_itogi/

2017年12月19日 「forumvostok.ru」

ユーラシア経済委員会タチアナ・ヴァロヴァヤ大臣が、カンボジアのビジネス界の代表者を2018年サントペテルブルク国際経済フォーラム、東方経済フォーラムに招待する

ヴァロヴァヤ氏はカンボジアのビジネスパートナーをサントペテルブルク、アスタナ、そしてロシア極東で行われる経済フォーラム、また来秋にエレヴァンで開催される「ユーラシアの週」のイベントに招待した。

「私たちは重要な任務を完了した。ユーラシア経済連合のビジネス使節団をカンボジアに招くことに成功した。今は、カンボジアのパートナーの訪問を待っている。私たちの大規模な国際経済イベントにカンボジアが参加し、プレゼンテーションを

行い、自国が持つ可能性について語るということは、相互利益の関係を発展させるためのカギとなる」とヴァロヴァヤ氏は述べた。

<https://forumvostok.ru/news/ministr-EEK-tatyana-valovaya-priglasila-predstaviteley-kambodzhiskikh-delovykh-krugov-na-pmef-i-vef/>

2017年12月27日 「REN TV」

東方経済フォーラムにて「囲碁世界選手権」が開催予定

東方経済フォーラム組織員会での報道によると、最も難易度の高いボードゲームである「囲碁」の国際選手権が、2018年にウラジオストクにおける東方経済フォーラムで開催される予定だという。

<http://ren.tv/novosti/2017-12-27/na-vostochnom-ekonomicheskome-forume-proydet-mezhdunarodnyy-turnir-po-igre-go>

ロシア極東地域の国家政策

2017年12月18日 「ロシア新聞」

日露、南クリル諸島における5つの共同プロジェクトを協議

モスクワで12月18日、日露作業部会の会合が南クリル諸島の共同経済計画作成のために行われた。在ロシア日本大使館の吉田健介政務部長が語ったところによると、特に水産物の養殖、温室での野菜栽培、風力発電、南クリル諸島観光ツアー、ゴミ削減などの共同経済活動の優先プロジェクト5件について議論が交わされた。両国は、2018年1～2月に外務副大臣レベルで会議が行われることで合意した。議題の一つとして、南クリル諸島の共同経済開発に関する法的問題が取り上げられることとなる。

<http://kommersant.ru/doc/3204846>

2017年12月18日 「RT」

ロシア全土拡大へ：全ロシア人民戦線が「極東1ヘクタール」プログラム拡大を提案

「極東1ヘクタール」プログラムをロシア全土まで拡大・適用する提案が発表された。この取り組みのイニシアチブを取ったのは、全ロシア人民戦線「ロシア、未来へ向かう国」の「活動フォーラム」の参加者である。関連提案は政府に送られる。各地域は、同プログラムへの参加をそれぞれの意志で決定するものとされている。全ロシア人民戦線では移住地の土地分配システムを検討する必要性を指摘されている。受益者のロシア国民には分配される土地の売却権は与えられず、相続による土地譲渡のみを可能とすべきという旨である。以上のシステムによって、移住者には住居のみならず、「小さな故郷」を創り上げる機会が提供される。

<https://russian.rt.com/russia/article/462120-onf-dalnevostochnyi-gektar-regiony>

2017年12月15日 「タス通信」

プーチン氏：「ロシアにとって極東地域の発展は21世紀の国家優先課題

ビジネスの代表者が許可証を受け取り、税金を支払い、その他の運営上の手続きを行

うことができるサービスを次ぎの東方経済フォーラムまでに設置するべきである、とロシアのアレクサンドル・ガルシカ極東開発大臣は同地域の投資可能性を披露するプレゼンテーションの最中に語った。

<http://tass.ru/ekonomika/4816369>

極東経済ニュース

2017年12月15日「タス通信」

極東連邦管区が、新たな経済制度導入により 550億ドルの投資を受ける

新たな経済体制の導入により（優先開発区域、ウラジオストクの自由港法、投資プロジェクトの国家規模での支援など）、約1000件に上る新プロジェクト実現に向けたおよそ550億ドルの投資をロシア極東へ誘致することに成功した。極東開発省の記者会見において、アレクサンドル・クルチコフ極東開発省次官の声明の引用と共に報じられた。

<http://tass.ru/ekonomika/4816701>

2017年12月20日「タス通信」

ロシアのアレクサンドル・ガルシカ極東開発省大臣、「極東地方にはロシアへの外国からの直接投資総額4分の1が集中している」と語る

中国と韓国の企業がロシア極東地域の魚介類のせり市場の建設に投資する意図を示した。中国の国家開発銀行が10億ルーブル、韓国のDNG Global Co. Ltdが1億ルーブル投資する予定。

<http://tass.ru/opinions/interviews/4827084>

2017年12月23日「ロシア新聞」

地方プロジェクトから国境を越えた協力活動へ

昨年、中国とロシア極東の経済協力を強化する重要な基盤が築かれた。ロシア極東地域と中国北東部開発のための国際政府委員会、中国人投資家支援を目指す極東センターが設置された。

<https://www.rg.ru/2017/12/29/kitaj-realizuet-na-dalnem-vostoke-28-proektov-na-4-mlrd-dollarov.html>

極東発展の新メカニズム：成功の実例

2017年12月8日 「RIA ノーボスチ」

ユーリー・トルトネフ副首相が、極東連邦管区に先端テクノロジー開発支援基金を設置するプランを表明

国家企業「ロスナノ」、極東開発基金、国家株式会社「ロシア・ベンチャー・カンパニー」は、2018年初頭に先端技術開発基金を初期資本50億ルーブルを投じて設立する予定である。国際通信社「ロシアの今日」によると、極東連邦管区大統領全権代表のトルトネフ副首相は以下のように語ったという。

「検討した議題は2つで、ルースキー島の開発と先端技術開発基金の設立である。革新的な教育・科学・技術クラスターとして島を発展させていくため、これらの問題は相互に関連し合ったものとなっている」。

<https://ria.ru/economy/20171208/1510470716.html>

参考

「ロス कांग्रेस」基金は大規模な会議や展示会の開催・運営会社である

ロス कांग्रेस基金の創立は2007年に遡り、様々な大会や展示会の組織・開催、企業を対象にしたコンサルティングや情報サポート、ロシア経済及び世界経済の問題の包括的な情報収集・調査・分析のほか、ロシアのポテンシャルを引き出しロシアのイメージを向上させることを目指す。同基金は、PPP（公民連携）を含むビジネスプロジェクトへの投資やそれらの実施を促進し、運営する。

ロス कांग्रेस基金は、ウルグアイのモンテビデオ市やロシアのウラジオストク市など、様々な国々でイベントを開催している。イベントには世界のビジネスリーダー、知識人、主要マスメディア、政府機関の首脳を招き、新しい構想やプロジェクトについての議論を行うための最適条件を確保し、チャリティプロジェクトや社会的事業の促進にも寄与している。

www.roscongress.org